

2007春闘

全国一般第2次集計

連続団交と組合員の総決起で要求獲得をめざそう 8地本26分会が回答引き出す！！

妥結平均（単純集計） 6,722円 昨年実績を1,318円上回る
回答平均（単純集計） 5,850円 昨年実績を628円のプラス

3月27日現在、全国一般の集計では回答を引き出した26分会の単純平均は5,850円、2.14%（昨年対比プラス628円）の回答を引き出した。そのうち、妥結した6分会の単純平均は6,722円、2.36%であり、昨年実績を1,318円上回った。

06春闘時の第2次集計（06年3月28日集計）は07春闘と同じ数の26分会が有額回答を引き出したが、その単純平均は5,534円であった。07春闘は06春闘時の回答を上回る水準の有額回答を引き出し健闘している。

連合が集計した976組合の回答平均（平均賃上げ要求組合）は6,150円、1.99%と昨年対比で340円のプラスとなった。また中小共闘センター集計（規模300人未満）の488組合の交渉結果は単純平均5,156円、2%（昨年対比+226円）の回答を引き出し、妥結した269組合は5,446円、2.1%（昨年対比+431円）であった。

先行した組合の結果をもとに、3月23日に開催した第13回中小労働委員会（中小共闘センター）は、昨年を上回る賃上げの獲得をめざし相場形成をはかることを確認した。

全国一般各地方本部はすべての分会の要求実現に向けて、全組合員参加による統一行動のさらなる強化をすすめていこう。

石川地本・中央自校分会に会社解散・全員解雇の攻撃

= 地本・分会は理不尽な組織攻撃に反撃の闘いへ決起 =

あらゆる組織攻撃と闘ってきた石川地本・中央自校分会、中央自校管理職分会に対して、3月16日に開催した07春闘の交渉の席で、会社は北陸新幹線建設にともなう会社用地の一部収用を理由に、「6月20日をもって会社解散をする」と通告してきた。

この企業解散・全員解雇の攻撃は組合つぶしを目的とした計画的偽装解散であることは明らかである。

石川地本・中央自校分会は会社の組織攻撃に対し、3月27日にはストライキを決行した。さらに3月27～29日にかけて連続して県庁前、市役所前で会社解散撤回を求めたビラまきなどの街頭行動を展開している。

3月28日には石川地本主催による「07春闘・統一地方選挙勝利、震災激励、中央自校分会闘争支援総決起集会」が行われた。

組織攻撃と闘う中央自校分会に対し、各地方本部は中央自校分会への激励、会社への抗議を集中させよう。